

監査報告第26号

平成15年2月7日

財政援助団体等監査結果報告

〔財団法人 兵庫県予防医学協会〕

神戸市監査委員	近 谷 衛 一
同	寺 坂 光 夫
同	福 浪 陸 夫
同	吉 田 謙 治

地方自治法第199条第7項の規定に基づき実施した平成14年度財政援助団体等監査について、同条第9項の規定によりその結果に関する報告を次のとおり決定した。

1 監査の対象

財団法人兵庫県予防医学協会（以下「協会」という。）における出納その他の事務（財政援助及び公の施設管理委託に係る出納その他の事務を含む。）で、主として平成13年度執行の事務

2 監査の期間

平成14年10月1日～平成15年2月7日

3 監査の方法

監査は、出納その他の事務が法令等に基づき適正に行われているかについて、関係書類の調査とともに、関係職員に対する質問等の方法により実施した。

4 団体の概要

(1) 設立の趣旨

協会は、予防医学活動を行うとともに、財団法人予防医学事業中央会の兵庫県支部を兼ね、その事業に協力し、もって県民の保健と福祉に寄与することを目的として、昭和48年6月に設立された。その後、神戸市から平成9年度から神戸市健康づくりセンター（健康ライフプラザ）の管理運営に関する事業を受託している。

(2) 事業の概要

協会及び事業所の所在地は、第1表のとおりである。

主な事業は、第2表のとおりである。

第 1 表 協 会 等 の 所 在 地

事 業 所	所 在 地
協 会 （ 事 務 所 ）	東灘区御影本町4丁目4-20
神戸市健康づくりセンター（健康ライフプラザ）	兵庫区駅南通5丁目1-2-300

第 2 表 比較業務量

項 目		平成 13 年 度		平成 12 年 度		
公 益 事 業	機関紙「あすの健康」の発行	発行回数	4回	発行回数	4回	
	いきいきライフセミナー	開催回数	2回 参加者 812人	開催回数	2回 参加者 959人	
	予防医学フォーラム	開催回数	1回 参加者 464人	開催回数	1回 参加者 349人	
	がんをよく知るための講座	開催回数	3回 参加者 147人	開催回数	3回 参加者 213人	
	創立三十周年記念事業	記念講演会	参加者 503人	—	—	
収 益 事 業	健 診 部		608,022件		603,648件	
	定期健診		157,551件		157,306件	
	特殊健診		14,037件		14,128件	
	循環器健診		15,826件		16,714件	
	住民健診		37,545件		35,456件	
	婦人健診		4,490件		5,257件	
	総合健診		18,846件		18,264件	
	施設健診		3,829件		3,857件	
	肺心臓検診		73,337件		76,943件	
	消化器検診		89,974件		88,601件	
	脊柱検診		79,038件		74,909件	
	骨粗鬆症検診		50,418件		51,789件	
	血液検査		12,813件		12,484件	
	予防接種		24,541件		22,376件	
			25,777件		25,564件	
	検 査 部	尿検査		768,001件		769,819件
		寄生虫検査		407,238件		419,355件
		細菌検査		127,378件		125,288件
		細胞検査		124,399件		120,792件
環境測定			76,823件		72,942件	
簡易専用水道			2,032件		2,188件	
水质検査			6,186件		6,103件	
食糧検査			5,526件		5,378件	
			18,419件		17,773件	
健 康 ラ イ フ プ ラ ザ 部		健康講座		13,068件		9,491件
	定期健診		3,554件		2,925件	
	婦人健診		1,609件		918件	
	総合健診		4,227件		2,645件	
	施設健診		794件		592件	
	骨粗鬆症検診		554件		293件	
	脳ドック		2,330件		2,118件	
	健康づくり事業					
	健康度測定		311人		379人	
	トレーニングジム		97,355人		99,039人	
	健康づくり支援事業	140教室	236回 5,415人	153教室	268回 5,029人	
	福祉・健康フェア	15事業	492人	21事業	1,067人	
			145回		248回	

(3) 本市との関係

協会の基本財産は、1億円であり、本市は3,400万円(出捐率34%)を出捐している。
平成13年度は、補助金として、神戸市健康づくりセンター運営等に2億2,212万円を交付している。

また、利用料金制により公の施設である神戸市健康づくりセンターの管理運営、住民健診、学童健診、職員健診等を委託している。

平成13年度末における職員数は147人であり、そのうち本市派遣職員は8人である。

(4) 経営状況と財政状態

協会の会計は、公益会計及び収益会計に分かれている。会計処理は公益法人会計基準を適用しており、消費税処理は税抜処理である。

公益会計は、健康教育の推進、セミナー、フォーラムの開催等の公益事業を経理し、収益会計は、健診事業、検査事業、健康ライフプラザ事業を経理している。

ア 公益会計

(ア) 収支状況

収支状況は、第3表のとおりである。

第3表 比較収支計算書(公益会計)

(単位 金額:千円)

科 目	平成13年度	平成12年度	対前年度 増 減	
	金 額	金 額		
収 入 の 部	基本財産運用収入	239	258	△19
	基金運用収入	1,033	1,093	△60
	補助金収入	3,062	—	3,062
	寄付金収入	66,000	60,000	6,000
	雑収入	2,206	1,166	1,040
	基金設立出資金取崩収入 繰入金収入	100,000 40,000	— 40,000	100,000 —
当期収入合計(A)		212,540	102,517	110,023
支 出 の 部	事業費	20,657	13,408	7,249
	基金設立出資金支出	141,613	40,687	100,926
当期支出合計(B)		162,270	54,095	108,175
当期収支差額(C=A-B)		50,270	48,422	1,848
前期繰越収支差額(D)		144,024	95,603	48,421
次期繰越収支差額(E=C+D)		194,294	144,024	50,270

(注) 金額は、千円未満を四捨五入している。

(イ) 正味財産増減の状況

正味財産増減の状況は、第4表のとおりである。

第4表 正味財産増減計算書（公益会計）
 (単位 金額：千円)

科 目		平成13年度 金 額
増 加 原 因 の 部	基本財産運用収入	239
	基金運用収入	1,033
	補助金収入	3,062
	寄付金収入	66,000
	雑収入	2,206
	合 計 (A)	72,540
減 少 原 因 の 部	事 業 費	20,657
	合 計 (B)	20,657
当期正味財産増加額(C=A-B)		51,883
前期繰越正味財産額 (D)		1,183,017
期末正味財産合計額(E=C+D)		1,234,900

(注) 金額は、千円未満を四捨五入している。

(ウ) 財政状態

財政状態は、第5表のとおりである。

第5表 比較貸借対照表(公益会計)

(単位 金額:千円)

科 目	平成13年度末	平成12年度末	対前年度 増 減
	金 額	金 額	
資 産	1,234,900	1,183,017	51,883
I 流 動 資 産	194,294	144,024	50,270
1 普 通 預 金	6,551	1,605	4,946
2 定 期 預 金	65,000	82,000	△ 17,000
3 貸 付 信 託	22,660	22,660	0
4 投 資 信 託	40,000	40,000	0
5 有 価 証 券	59,943	—	59,943
6 収 益 会 計 勘 定	140	△ 2,241	2,381
II 固 定 資 産	581,585	539,972	41,613
1 基 本 財 産	100,000	100,000	0
(1) 基本財産引当預金	—	100,000	△ 100,000
(2) 基本財産引当有価証券	100,000	—	100,000
2 その他の固定資産	481,585	439,972	41,613
(1) 土 地	155,979	155,979	0
(2) 神戸大会記念基金	151,533	150,931	602
(3) 渡 邊 基 金	3,765	2,754	1,011
(4) 施設整備積立金	170,308	130,308	40,000
III 内 部 出 資 金 勘 定	459,021	499,021	△ 40,000
1 内 部 出 資 金 勘 定	459,021	499,021	△ 40,000

科 目	平成13年度末	平成12年度末	対前年度 増 減
	金 額	金 額	
負債及び正味財産	1,234,900	1,183,017	51,883
負 債	0	0	0
正 味 財 産	1,234,900	1,183,017	51,883
(うち基本金)	(100,000)	(100,000)	(0)
(うち当期正味財産増加額)	(51,883)	(49,109)	(2,774)

(注) 金額は、千円未満を四捨五入している。

イ 収益会計

(ア) 収支状況

収支状況は、第6表のとおりである。

第 6 表 比較収支計算書（収益会計）

(単位 金額：千円)

科 目	平成13年度	平成12年度	対前年度 増 減	
	金 額	金 額		
収 入 の 部	事業収入	2,576,853	2,514,021	62,832
	利用料金収入	220,870	162,992	57,878
	補助金収入	219,660	247,233	△ 27,573
	雑収入	32,235	22,574	9,661
	敷金・保証金戻り収入	752	—	752
	繰入金収入	11,465	10,160	1,305
	当期収入合計(A)	3,061,836	2,956,980	104,856
支 出 の 部	事業費	2,088,972	2,042,550	46,422
	管理費	559,506	491,714	67,792
	固定資産取得支出	71,290	83,928	△ 12,638
	敷金保証金支出	480	—	480
	借入金返済支出	16,260	19,885	△ 3,625
	基金設立出資金支出	80,102	100,370	△ 20,268
	繰入金支出	116,465	110,160	6,305
その他の支出	647	—	647	
未払法人税等支払支出	61,646	51,624	10,022	
	当期支出合計(B)	2,995,367	2,900,231	95,136
当期収支差額(C=A-B)		66,468	56,749	9,719
前期繰越収支差額(D)		973,867	917,117	56,750
次期繰越収支差額(E=C+D)		1,040,335	973,867	66,468

(注) 金額は、千円未満を四捨五入している。

(イ) 正味財産増減の状況

正味財産増減の状況は、第7表のとおりである。

第7表 正味財産増減計算書（収益会計）

(単位 金額：千円)

科 目		平成13年度 金 額
増 加 原 因 の 部	事業収入	2,576,853
	利用料金収入	220,870
	補助金収入	219,660
	雑収入	32,235
	繰入金収入	11,465
	その他の収益	57,830
	合 計 (A)	3,118,913
減 少 原 因 の 部	事業管理費	2,088,972
	減価償却費	559,506
	災害除却損失	110,092
	引当金繰入	5,994
	繰入金支出	121,033
	売却減耗損	76,465
	未払法人税等繰入	647
		合 計 (B)
当期正味財産増加額 (C=A-B)		90,865
前期繰越正味財産額 (D)		909,940
期末正味財産合計額 (E=C+D)		1,000,805

(注) 金額は、千円未満を四捨五入している。

(ウ) 財政状態

財政状態は、第8表のとおりである。

第 8 表 比較貸借対照表 (収益会計)

(単位 金額：千円)

科 目	平成 13 年度 末	平成 12 年度 末	対前年度 増 減
	金 額	金 額	
資 産	2,585,223	2,473,434	111,789
I 流 動 資 産	1,372,960	1,296,205	76,755
1 現 金	1,415	1,494	△ 79
2 普 通 預 金	140,359	98,322	42,037
3 定 期 預 金	660,000	620,000	40,000
4 投 資 信 託	20,126	20,100	26
5 有 価 証 券	21,971	—	21,971
6 未 収 金	517,513	545,561	△ 28,048
7 貯 蔵 品	6,006	4,974	1,032
8 前 払 金	4,457	5,230	△ 773
9 仮 払 金	1,238	1,387	△ 149
10 職 員 貸 付 金	4,040	3,495	545
11 貸 倒 引 当 金	△ 4,165	△ 4,357	192
II 固 定 資 産	1,205,717	1,165,334	40,383
1 その 他 の 固 定 資 産	1,205,717	1,165,334	40,383
(1) 建 物	474,287	515,767	△ 41,480
(2) 構 築 物	9,007	7,970	1,037
(3) 設 備	109,987	107,858	2,129
(4) 車 両	18,526	23,086	△ 4,560
(5) 電 話 加 入 権	849	849	0
(6) 保 証 金	44,320	44,592	△ 272
(7) 有 価 証 券	230	230	0
(8) ソ フ ト ウ ェ ア	56,237	52,811	3,426
(9) 退 職 積 立 金	389,296	309,524	79,772
(10) 減 価 償 却 積 立 金	99,944	99,627	317
(11) 奨 学 金 積 立 金	3,032	3,020	12
III 繰 延 資 産	6,546	11,895	△ 5,349
(1) 繰 延 資 産	6,546	11,895	△ 5,349

科 目	平成 13 年度 末	平成 12 年度 末	対前年度 増 減
	金 額	金 額	
負 債 及 び 正 味 財 産	2,585,223	2,473,434	111,789
負 債	1,584,418	1,563,494	20,924
I 流 動 負 債	411,534	406,136	5,398
1 未 払 金	219,142	236,511	△ 17,369
2 納 税 充 当 金	65,339	61,646	3,693
3 前 受 金	—	8	△ 8
4 預 り 金	16,873	16,471	402
5 仮 受 金	79,063	60,383	18,680
6 仮 受 消 費 税 金	21,573	15,563	6,010
7 賞 与 引 当 金	9,404	17,795	△ 8,391
8 公 益 会 計 勘 定	140	△ 2,241	2,381
II 固 定 負 債	713,863	658,337	55,526
1 長 期 借 入 金	97,670	113,930	△ 16,260
2 退 職 給 与 引 当 金	616,193	544,407	71,786
III 元 入 金	459,021	499,021	△ 40,000
1 元 入 金	459,021	499,021	△ 40,000
正 味 財 産	1,000,805	909,940	90,865
I 正 味 財 産	1,000,805	909,940	90,865
(うち当期正味財産増加額)	(90,865)	(109,071)	(△18,206)

(注) 金額は、千円未満を四捨五入している。

5 監査の結果

経営状況は、健診部門における少子化による児童生徒数の減少、検査部門における競争激化といった状況の中で、新規顧客の開拓等に努めた結果、増収となっており安定している。

事業面では、予防医学の普及啓発に努めるとともに、収益事業についても、従来からの健診事業、検査事業に加え、平成10年2月オープンの神戸市健康づくりセンターの管理運営でも、利用料金収入が増加しているなど、設立の目的に沿って運営され、その目的を果たしているものと認められた。

補助事業は、補助金の交付目的を達成し、公の施設の管理運営については、条例等に従って適切に管理運営されていた。

協会の出納その他の事務については、適正に行われているものと認められた。

以上、監査の結果を述べたが、市民の健康づくりの中核施設である神戸市健康づくりセンターを効率的に運営するため、適切な事業別収支実績（健康ライフプラザ部門としての収支状況、さらに、健診事業、健康づくり事業の収支状況等）が算出できるよう、会計システムを今後検討されるよう希望する。